



工学部紹介

1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

国立大学法人 山梨大学

- 「地域の中核 世界の人材」
- 4学部

甲府キャンパス

JR甲府駅から歩いて15分

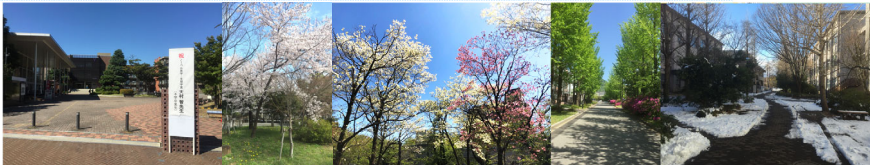
- 工学部
- 生命環境学部
- 教育学部

医学部キャンパス

- 医学部



国立大学法人 山梨大学



国立大学法人 山梨大学

1795年 甲府学問所 徽典館
寛政7年 (きてんかん)
江戸昌平黌(昌平坂学問所)の分校
ルーツは江戸時代, 227年の歴史



徽典館碑

1949年 国立大学 山梨大学
山梨師範学校(ルーツは徽典館(1795年)),
山梨青年師範学校(ルーツは山梨県実業補習学校教員養成所(1921年)),
山梨工業専門学校(ルーツは山梨高等工業高校(1924年))
を母体に設立



山梨高等工業学校(1924年) 5

2004年 国立大学法人 山梨大学
山梨大学と山梨医科大学が統合

国立大学法人 山梨大学



大村智 山梨大学特別荣誉博士

2015年ノーベル医学・生理学賞受賞

「抗寄生虫薬の発見」

1954年 山梨大学学芸学部（現・教育学部）入学

1958年 卒業

1963年 山梨大学工学部発酵生産学科 助手



大村智記念学術館 6



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

山梨大学 工学部



■ 「未来世代を思いやる
エンジニアリング教育」

■ 7学科（定員合計365名）

- 機械工学科
- メカトロニクス工学科
- 電気電子工学科
- コンピュータ理工学科
- 土木環境工学科
- 応用化学科
- 先端材料理工学科



機械工学科 (55名)

1学年定員



ものづくり技術に加え航空宇宙・医療・エネルギー等の先端
技術を学べる学科

教育内容：自動車、鉄道、航空機、船舶等の**輸送機械**、医療・福祉機器、太陽、地熱、水力、風力等の自然エネルギーや原子力・火力等の**エネルギー産業**の根幹をなす**機械技術**（機械、材料、熱、流体の4力学、振動、制御工学、加工や要素設計、機構学など）を学ぶことができます。

研究のキーワード：金属3Dプリンタ、地中熱ヒートポンプ、自動車の性能評価シミュレーション、宇宙推進ロケット、手術支援システム、事件・事故の工学鑑定、自動車の軌跡制御、二次元噴流、複合対流熱伝達、アルミニウム合金のマイクロ組織、搬送システムの制振制御、平行二輪ビークル、など



機械工学科 (55名)

1学年定員



ものづくり技術に加え、航空宇宙・医療・エネルギー等の
先端技術を学べる学科

- 修得可能な免許と資格
高等学校教諭一種免許状（工業）
自動車整備士
- 修士課程進学率：50.7%（R3年度卒）
- 主な就職先（これまでの主な実績）

機械・自動車・電機等

全国：アイシン・エイ・ダブリュ、本田技研工業、三菱自動車工業、デンソー、ジェイテクト、スズキ、シャココ、ボッシュ、日産オートモーティブテクノロジー、日野自動車、セイコーエプソン、ヤマハモーターエンジニアリング、牧野フライス製作所、新東工業、東芝ブラントシステム、NTN、東芝機械、ファナック、シマノ、リコー、豊田合成、東京エレクトロンデバイス等

山梨県内：キトー、加藤電器製作所、株式会社 YSK e-com、山梨中央銀行

公共企業：JR東海

官公庁：御殿場市、静岡県警察、笛吹市、国土交通省関東地方整備局



メカトロニクス工学科 (55名)

1学年定員



複数の学問領域（機械・電気・情報）にまたがる統合システム（ロボット等）の構築技術を基礎から広く学べる学科

教育内容：家電製品や自動車はコンピュータ制御で動いています。このような製品を多くの技術者と協働して設計開発するために必要な、**機械、電気、コンピュータの統合的な知識**と技術、協働開発に必要なスキル、開発工程全体を見渡す能力を身につけることができます。



研究のキーワード：人工知能ロボット、ウェアラブル歩行ガイドシステム、腕部アシストロボット、視覚障害者歩行ガイドロボット、音声対話ロボット、歩行アシストロボット、ロボットの衝突回避制御、多関節型3次元ロボットティーチング装置、超音波モータ、知能移動ロボット、画像認識、生体信号解析、光ファイバセンサ、音声インターフェース、ステレオ画像処理、など



メカトロニクス工学科 (55名)

1学年定員



複数の学問領域（機械・電気・情報）にまたがる統合システム（ロボット等）の構築技術を基礎から広く学べる学科

- 修得可能な免許と資格
高等学校教諭一種免許状（工業）
- 修士課程進学率：42.9%（R3年度卒）
- 主な就職先（これまでの主な実績）

機械・自動車・電機・医療機器等

全国：アイシン・エイ・ダブリュ、いすゞ自動車、セイコーエプソン、東京エレクトロン、テルモ、デンソーテクノ、日本電産、浜松ホトニクス、三菱電機、ヤマハ発動機等

山梨県内：キトー、山日YBSグループ、シチズン電子、ニスカ、ミラプロ、パイオニア・マイクロ・テクノロジー等

公共企業：JR東海、中日本高速道路等

官公庁：山梨県、山梨県身延町



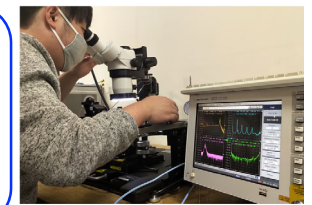
電気電子工学科 (55名)

1学年定員

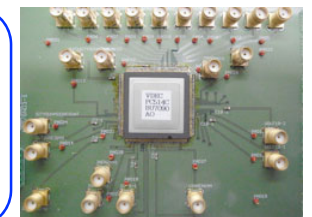


人と環境との調和を考え、電気電子技術の継続的発展を支える知識・技術を学べる学科

教育内容：電力ネットワークシステムや高速情報通信、産業機械や交通機関の**動力源**、これらの**制御機器・電子・光デバイス**を開発する技術者になるために、電気・電子回路、電磁気などの基礎と半導体、発電機、モーター、情報通信などの発展的内容を学べます。



研究のキーワード：量子ナノ構造、高効率太陽電池、半導体光素子、高速有機トランジスタ、高速集積回路、レーザー、スピン偏極原子、走査型プローブ顕微鏡、超高速光ファイバ通信、ホログラフィックメモリ、弾性表面波フィルタ、超伝導フィルタ、超広帯域無線システム、など



電気電子工学科 (55名)

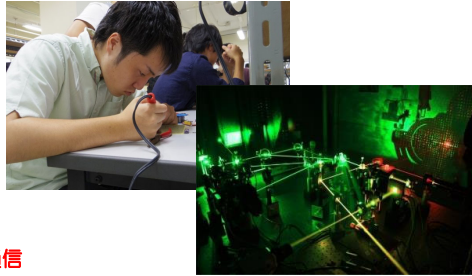
1学年定員



人と環境との調和を考え、電気電子技術の継続的発展を支える知識・技術を学べる学科

■ 修得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（工業）
- 電気主任技術者
- 第一級陸上特殊無線技士
- 第二級海上特殊無線技士



■ 修士課程進学率：66.7%（R3年度卒）

■ 主な就職先（これまでの主な実績）

電気・半導体・自動車・機械・医療機器・通信

全国：朝日インテック、NECプラットフォームズ、小糸製作所、キヤノン、小松製作所、SUBARU、シチズン時計、シャープ、スタンレー電気、セイコーエプソン、テルモ、デンソー、東芝キャリア、東芝メモリ、豊田合成、豊田鉄工、ニテック、日産オートモーティブテクノロジー、浜松ホトニクス、日立製作所、マキタ、三菱自動車、三菱電機、村田製作所等
山梨県内：シチズン電子、東京エレクトロン、ファナック、富士電機、明電舎等
公共企業：NTTドコモ、JR東海、JR東日本、NEXCO中日本等
官公庁：山梨県、甲府市、吹田市等

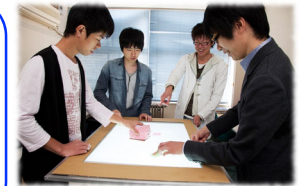
コンピュータ理工学科 (55名)

1学年定員



現代社会の中枢を支える情報科学技術を学べる学科

教育内容：次世代WEBサービスの設計開発や先端マルチメディア技術の活用、情報ネットワークシステムの開発・運用などができるようになります。また感性情報や組込みシステムなど次世代の高度情報化社会を支える科学と技術を学ぶことができます。



研究のキーワード：インテリジェンス、マルチメディア情報検索、高臨場感音響メディア、ユーザインタフェース設計、文書分類・要約、データビジュアライゼーション、匿名通信システム、GPUコンピューティング、知覚ユーザインタフェース、並列処理、仮想物体直接操作、など



コンピュータ理工学科 (55名)

1学年定員



現代社会の中枢を支える情報科学技術を学べる学科

■ 修得可能な免許と資格

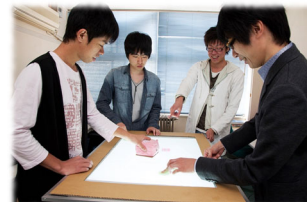
- 高等学校教諭一種免許状（数学）
- 高等学校教諭一種免許状（情報）

■ 修士課程進学率：42.3%（R3年度卒）

■ 主な就職先（これまでの主な実績）

情報・通信・ソフトウェア・電機・インフラ等

全国：NTTドコモ、ソニー、三菱電機、富士通、ヤマハ発動機、スズキ、凸版印刷、セイコーエプソン、アズビル、伊藤忠テクノソリューションズ、インターネットイニシアティブ、コーエーテクモホールディングス、富士ソフト、エイバックス等
山梨県内：ファナック、東京エレクトロン、エーティーエルシステムズ、NECプラットフォームズ、YSK e-com、ワイ・シー・シー、コンピュータマインド等
公共企業：JR東日本、JR東海
官公庁：南アルプス市、甲斐市、笛吹市



ヒューマン・コンピュータ・インタラクション



土木環境工学科 (55名)

1学年定員



社会資本の整備・管理のための土木工学と、自然と調和する生活環境を構築する環境工学を学べる学科

教育内容：土木工学と環境工学に関する広い基礎知識・技術を併せ持ち、環境と調和した社会基盤の整備・管理、災害に強い安全な国・地域づくり、快適で環境に配慮したまちづくり、生活環境の充実、自然環境の保全など持続可能な社会基盤の構築に貢献するエンジニアを養成します。



研究のキーワード：道路交通需要予測、構造物の地震・制震・減震、ユビキタス減災情報システム、河川流域の地形表現、地すべりの挙動解析、景観デザイン、生物学的用廃水浄化システム、地盤防災、コンクリート構造物の破壊挙動解析、交通・立地統合モデル、高粘性液体ダンパー、水理水文モデル、環境浄化植物、など



土木環境工学科 (55名)

1学年定員



社会資本の整備・管理のための土木工学と、
自然と調和する生活環境を構築する環境工学を学べる学科

■ 修得可能な免許と資格

高等学校教諭一種免許状（工業）
測量士、測量士補、技術士補
ビオトープ管理士（2級）

■ 修士課程進学率：19.6%（R3年度卒）

■ 主な就職先（これまでの主な実績）

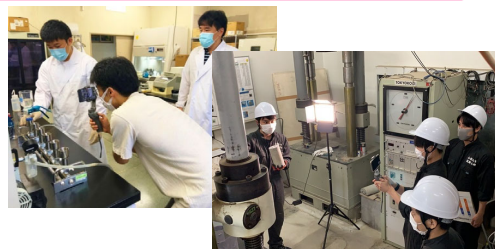
建設・インフラ等

建設：大成建設、鹿島建設、大林組、清水建設、三井住友建設、西松建設、竹中土木、名工建設、日本工営、パシフィックコンサルタンツ、建設技術研究所、オリエンタルコンサルタンツ、エイト日本技術開発、大日本コンサルタント、基礎地盤コンサルタンツ、計量計画研究所、日本水工設計等

山梨県内：サンボー、ハヤテ・コンサルタント等

公共企業：首都高速道路、中日本高速道路、鉄道運輸・建設施設整備支援機構、JR東海、JR東日本、東京電力、東京ガス、電源開発等

官公庁：防衛省東海防衛支局、県、甲府市等の市町村等



応用化学科 (55名)

1学年定員



次世代の新素材、エネルギー、環境関連分野などの将来にわたる
人類の発展と繁栄に欠くことのできない学問を学べる学科

教育内容：物理化学、無機化学、分析化学、有機化学、電気化学、高分子化学に関する講義および実験から、化学的手法による**新素材開発の基礎知識と実験技術**を身に付けることができ、**材料物性を解析**する方法も学ぶことができます。

研究のキーワード：極微量成分分析、燃料電池用金属セパレーター、人工光合成、強誘電体ナノ粒子、高分子アクチュエータを用いた人工筋肉システム、光機能性高分子、新規有機フォトリソミック材料、超分子化学、酸化ナノキューブ、ガスクロマトグラフィー用新規カラム、電子型有機強誘電体、など



応用化学科 (55名)

1学年定員



次世代の新素材、エネルギー、環境関連分野などの将来にわたる
人類の発展と繁栄に欠くことのできない学問を学べる学科

■ 修得可能な免許と資格

高等学校教諭一種免許状（理科）
毒物劇物取扱責任者
危険物取扱者（甲種）

■ 修士課程進学率：71.4%（R3年度卒）

■ 主な就職先（これまでの主な実績）

化学・材料・電機等

全国：旭化成、AGCテクノグラス、王子ホールディングス、住友電装、大日本精化工業、大日本塗料、ツムラ、TDK、デンカ、東ソー、日亜化学工業、富士電機、横浜ゴム

山梨県内：キトー、シチズン電子、シャトレーゼ、

東京エレクトロン、トリケミカル研究所

官公庁：埼玉県(教員)、静岡県、富士市、山梨県教育委員会



先端材料理工学科 (35名)

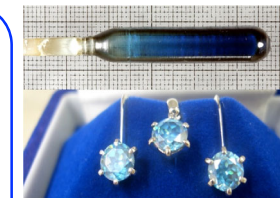
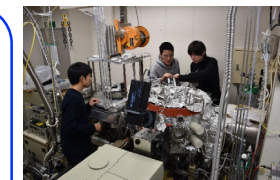
1学年定員



新技術を生み出し夢を実現する現象や物質を探求する学科

教育内容：原子・分子の科学や、それらの集まった物質において多様な性質が現出することの**仕組みを理解するための科学**と、それらを**探索、制御する技術**を学ぶことにより、ハイテク機器に欠かせない**先端材料の開発を行える能力**を身につけることができます。

研究のキーワード：ナノ・アトムフォトリソ、量子光科学、励起/スピン移動、マイクロ・ナノ加工、超短パルスレーザーの発生、ナノ光電子機能デバイス、電子スピン計測、**機能性有機化合物**、カーボン系薄膜のナノ構造制御、ナノ微粒子の光物性、量子構造の近接場光計測、高温超伝導酸化ナノ単結晶、SiGeヘテロ構造形成、超伝導ダイヤモンド薄膜、など



先端材料理工学科 (35名) 1学年定員



新技術を生み出し夢を実現する現象や物質を探求する学科

■ 修得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（数学）
- 高等学校教諭一種免許状（理科）

■ 修士課程進学率：65.5%（R3年度卒）

■ 主な就職先（これまでの主な実績）

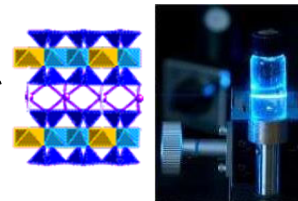
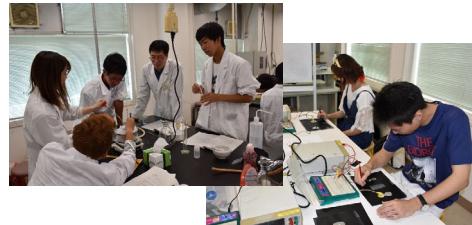
電機・材料・医療機器・インフラ等

全国：アルバック、古河機械金属、協同印刷、ジヤトコ、シャローム、セイコーエプソン、大同化成工業、テルモ、NTTエレクトロニクス、日本真空光学、日本軽金属、浜松ホトニクス、富士電機、横河電機、リコージャパン

山梨県内：エノモト、キトー、甲府明電舎、シチズン電子、シチズンファインデバイス、マルアイ、三井金属ダイガスト、山梨旭ダイヤモンド工業

公共企業：JR東海、山梨県峡南医療センター

官公庁：山梨県、磐田市、岡山市消防局



就職に強い山梨大学



■ 高い就職率：工学部 94.5%（R3年度卒、R4年2月1日調べ）

就職率 = 就職内定者数 / 就職希望者数

■ キャリアセンターによる支援

■ 学科、指導教員によるきめ細やかな就職指導

- ◆ 工学部 約3割：山梨県出身者 約7割：山梨県外出身者
- ◆ 山梨県出身者 約6割：山梨県に就職 約3割：東京都に就職
- ◆ 山梨県外出身者 約3割：出身県に就職 約4割：東京都に就職

□ 多くの学生が、希望する地域、希望する業種に就職しています

□ 山梨県外出身者が、出身地での就職において不利になるようなことは全くありません

充実した大学院



■ 修士課程（2年間）

多くの学生が国内学会や国際会議で研究成果を発表しています。
優れた研究成果・発表により学会から賞を贈られた学生もいます。



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

充実した教育研究体制



■ 教員1人あたりの1学年学生数

2.6人 (少人数教育)

■ クラス担任制度

一貫した丁寧な修学指導
 新入生合宿研修など

■ 能動的な学習を引き出す教育・環境

- 反転授業：能動的な学習を促進
- フィロスとG-フィロス

新入生合宿研修



各学科で4月に実施（コロナ前）



特色ある教育 反転授業



これまでの授業

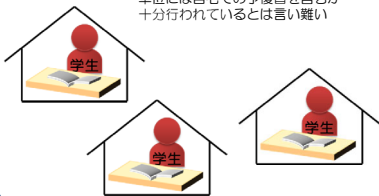
教室：一斉講義

教師が講義をし、学生は受動的に知識を受けとるだけで疑問が残る



自宅：演習など

単位には自宅での予復習を含むが十分行われているとは言い難い



反転授業

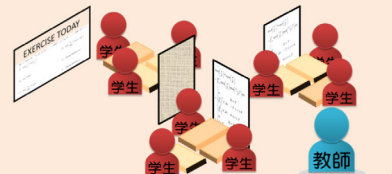
自宅等：動画で受講

学生は事前に知識を受けとり、対面授業に向けて疑問を整理



教室：演習・議論

質疑、演習、協働学習等、学生主体の活発な学習（アクティブ・ラーニング）により理解を深める



反転

意欲的な学びをサポート



共創学習支援室（フィロス）

- 学生たちが自発的に集まる自習室
- 専任教員が毎日15:00～20:00に常駐



意欲的な学びをサポート



G-フィロス

- 留学生との交流の場
- 留学生や英語アドバイザーによる英語学習サポート
- 無料のプライベート英語レッスン
(当面の間はオンライン)
- 24時間オープンのバーチャル自習室
(アドバイザー14:30-19:00)
- 英語学習相談
- 英語試験対策
- 英語論文の添削
- 留学相談



30

充実した教育研究施設



1. クリスタル科学研究センター
2. 国際流域環境研究センター
3. 地域防災・マネジメント研究センター
4. クリーンエネルギー研究センター
5. 燃料電池ナノ材料研究センター
6. ものづくり教育実践センター
7. 機器分析センター
8. 総合分析実験センター



31

充実した学生支援施設



1. 総合情報戦略機構
2. 附属図書館
 - 62万冊を越す蔵書
 - グループミーティングエリア
3. 大学会館
学生食堂, ラウンジ
4. 厚生会館
売店, 第2食堂
5. ATM・コンビニ設置
6. 保健管理センター
7. 学生サポートセンター



32

健康をサポート



保健管理センター

- 身体の健康
- 病気や怪我
- 健康診断

学生サポートセンター

- 心の健康
- 学生生活を送る上での日々の悩みなど
- ストレスチェック
- 学習支援



安心して学生生活を送ることができます

33



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

最新情報はホームページ



山梨大学 > 入試情報

入試情報

受験生ニュース

- 受験生ニュース(合格発表/入試に関するお知らせ等)
- オープンキャンパス
- 進学説明会

学部入試

- 募集要項
- 入試日程
- 過去問題

入試 多様な選抜方法

■ 特別選抜

- 総合型選抜Ⅰ（コンピュータ理工学科、応用化学科）（10月）
- 総合型選抜Ⅱ（第一段階選抜11月、最終選抜2月）
- 私費外国人留学生入試（1月）

■ 一般選抜

- 前期日程（大学入学共通テスト+個別学力検査）（2月）
※工学部前期日程試験のみ東京試験場・名古屋試験場あり
- 後期日程（大学入学共通テスト+面接）（3月）

詳細は「令和5年度募集要項」をご参照ください

入試 工学部の募集人員

	機械 工学科	メカト ロニク ス工学 科	電気 電子 工学科	コン ピュ ータ理 工学 科	土木 環境 工学科	応用 化学科	先端 材料理 工学科	合計
募集 人員	55	55	55	55	55	55	35	365
総合型 選抜Ⅰ	-	-	-	8	-	12	-	20
総合型 選抜Ⅱ	7	9	9	12	9	12	2	60
前期	40	39	41	30	39	26	27	242
後期	8	7	5	5	7	5	6	43

昨年度からの変更点があります
詳細は「令和5年度募集要項」をご参照ください

総合型選抜Ⅰ



* 大学入学共通テストを使用しません

■ コンピュータ理工学科

- 提出書類
- 小論文：数学，理科（物理），外国語（英語）
の基礎学力を問う設問を含む
- 面接

■ 応用化学科

- 提出書類
- 口頭試問
 - ・ 化学に関する口頭試問（または化学グランプリの一次選考の成績）
2020年以降の成績は利用不可
 - ・ 化学実験に関する試問

詳細は「総合型選抜Ⅰ募集要項（令和5年度）」をご参照ください

応用化学科では、総合型選抜Ⅰを受験し、総合型選抜Ⅱを受験する場合は、総合型選抜Ⅱの面接を免除する場合があります。

総合型選抜Ⅱ



■ 11月の第一段階選抜

□ 各学科で方法が異なります。

* 昨年度実施

面接	機械工学科，応用化学科
面接と小論文	メカトロニクス工学科，電気電子工学科， 土木環境工学科，先端材料理工学科
提出書類のみ	コンピュータ理工学科

■ 1月の大学入学共通テスト

□ 各学科で大学入学共通テストの教科・科目が異なります。

出願資格に変更あり！
詳細は「総合型選抜Ⅱ募集要項（令和5年度）」をご参照ください

大学入学共通テストで 受験を要する教科・科目（総合型選抜Ⅱ）



	機械	メカトロ	電気電子	コン ピュータ	土木環境	応用化学	先端材料
国語	1 『国語』	1 『国語』	1 『国語』	1 『国語』	1 『国語』	3科目	1 『国語』
地歴・ 公民	1 10科目か ら1科目	1 10科目か ら1科目			1 10科目か ら1科目	「化学」 で1科目	1 10科目か ら1科目
数学	2 『数学・ 数学A』 『数学II・ 数学B』	2 『数学I・ 数学A』 『数学II・ 数学B』	2 『数学I・ 数学A』 『数学II・ 数学B』	2 『数学I・ 数学A』 『数学II・ 数学B』	2 『数学I・ 数学A』 『数学II・ 数学B』	『物理』， 『数学』 数学A』， 『数学II』 数学B』， 『英語』	2 『数学I・ 数学A』 『数学II・ 数学B』
理科	2 「物理」 「化学」	2 「物理」 「化学」	2 「物理」 「化学」	3 「物理」 「化学」 「生物」	2 「物理」 「化学」	から得点 の高い2 科目	2 「物理」 「化学」
外国語	1 『英語』	1 5科目か ら1科目	1 『英語』	1 『英語』	1 5科目か ら1科目	志願者の 選択は要 しません	1 5科目か ら1科目

メカトロニクス工学科・土木環境工学科・先端材料理工学科の教科・科目は、前期日程・後期日程で必要な科目と同じです。

大学入学共通テストで 受験を要する教科・科目（総合型選抜Ⅱ）



コンピュータ理工学科

- 4つの型があります。
- 4つの型のうち少なくとも1つの型に合致する科目を受験する必要があります。
- 志願者が型を選ぶことはなく、大学入学共通テストで型に合致する科目を受験することで該当する型の選抜対象となります。複数の型の選抜対象となり得ます。

詳細は「総合型選抜Ⅱ募集要項（令和5年度）」をご参照ください

大学入学共通テストで 受験を要する教科・科目（総合型選抜Ⅱ）



■ コンピュータ理工学科

*令和4年4月入学者

学 科	教科名	科目数	科目の指定
コンピュータ理工学科 「数学重視型」	国 語		
	地歴・公民		
	数 学	2	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』
	理 科		
	外国語		

学 科	教科名	科目数	科目の指定
コンピュータ理工学科 「理科重視型」	国 語		
	地歴・公民		
	数 学		
	理 科	2	「物理」、「化学」、 「生物」のうちから 2科目
	外国語		

学 科	教科名	科目数	科目の指定
コンピュータ理工学科 「英数理バランス型」	国 語		
	地歴・公民		
	数 学	2	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	2	「物理」、「化学」、 「生物」のうちから 2科目
	外国語	1	『英語』

学 科	教科名	科目数	科目の指定
コンピュータ理工学科 「言語力重視型」	国 語	1	『国語』
	地歴・公民		
	数 学	2	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』
	理 科		
	外国語	1	『英語』

詳細は「総合型選抜Ⅱ募集要項（令和5年度）」をご参照ください⁴²

一般選抜



■ 1月の大学入学共通テスト

– 大学入学共通テストは、前期日程も後期日程も、全学科で同じ教科・科目の受験を課します。

■ 2月の前期日程または3月の後期日程

– 前期日程は筆記試験

（学科によって理科の科目が異なります）

– 後期日程は面接

大学入学共通テストで 受験を要する教科・科目（一般選抜）



■ 前期日程も後期日程も、全学科で同じ教科・科目となります。

教科名	科目数	科目の指定
国 語	1	『国語』
地歴・公民	1	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 『倫理・政治・経済』の10科目のうちから1科目選択
数 学	2	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』
理 科	2	「物理」、「化学」
外国語	1	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 の5科目のうちから1科目選択

*令和4年4月入学者

詳細は「令和5年度入学者選抜要項」

個別学力検査（前期日程） 実施教科・科目



学 科	出題教科	出題科目群等	備 考
機械工学科 メカトロニクス工学科 電気電子工学科	数 学	数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ	必須
	理 科	物理基礎・物理	必須
コンピュータ理工学科 土木環境工学科 先端材料理工学科	数 学	数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ	必須
	理 科	物理基礎・物理	選択
化学基礎・化学		選択	
応用化学科	数 学	数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ	必須
	理 科	化学基礎、化学	必須

第2志望制度について



出願時に第1, 第2の志望順位をつけて出願可能

【前期日程】

- 個別学力検査の「理科」で「物理基礎・物理」を受験した場合、
機械工学科、メカトロニクス工学科、電気電子工学科、コンピュータ理工学科、土木環境工学科、先端材料理工学科
に第1, 第2の志望順位を付けて出願できます。
- 個別学力検査の「理科」で「化学基礎・化学」を受験した場合、
コンピュータ理工学科、土木環境工学科、応用化学科、先端材料理工学科
に第1, 第2の志望順位を付けて出願できます。

【後期日程】

- 全学科に第1, 第2の志望順位を付けて出願できます。

46



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

学費・通学圏・家賃



■ 学費

- 入学料 282,000円 (予定)
- 授業料 年額 535,800円 (予定)
(半期分 267,900円)

4年間で250万円

■ 家賃 (光熱費別)

- アパートなど 月20,000~40,000円程度
- 芙蓉寮 (男子寮 80名, 全室個室) 月10,000円
- 紫遥館 (女子寮, 20名, 全室個室) 月20,000円

48

学生寮 芙蓉寮 (男子寮)



- 1か月の使用経費
寄宿料月額10,000円、雑費等月額約8,000円
- 収容人員
80名 / 第1次募集約20人 (募集締切: 3月中旬)
- 申込み方法
入学手続関係書類に同封の募集要項から申請して下さい。
混在寮のため、留学生との交流を希望される方を入寮対象者とします。
- 所在地
甲府市岩窪町162-1 山梨大学から徒歩10分程度
*食堂はありませんが、共同の補食室が各階に整備され、共同のシャワー室も整備されています。
*室内備品: エアコン、インターホン、机、椅子、ベッド、ロッカー、本棚



49

学生寮 紫遥館（女子寮）



1 か月の使用経費

寄宿料 月額20,000円、光熱費雑費等月額約5,000円

収容人員

20名 / (3名は留学生用)

第1次募集約17人(募集締切:3月中旬)

第2次募集3人(募集締切:3月下旬)



申込み方法

入学手続関係書類と同封の募集要項から申請して下さい。
入寮希望者のうち、必要度が高いと思われる学生から許可となりますが、
申込者が非常に多いためご希望に添えない場合もあります。

所在地

甲府市大手一丁目2-1 1 山梨大学から徒歩約4分

*新入生のみで、入寮期間は1年間(翌年3月20日まで)

学生支援 入学料・授業料の免除



■ 修学支援新制度

令和2年度から

「授業料・入学料の免除または減額」と

「給付型奨学金の支給」

の2つの支援が同時に受けられる制度が始まりました。

これにより、安心して学ぶことができます。

授業料・入学料の免除の支援区分には、

全学免除、3分の2免除、3分の1免除があります。

約10%の在学生在が免除を受けています

学生支援 奨学金制度など



■ 大村智記念基金奨学金

本学独自の制度

新入生を対象に入学試験等の成績を総合的に判断の上、本学が選考を行い、返還の必要のない奨学金として30万円給付します。

■ 特別待遇学生制度

本学独自の制度

学業が優れ、かつ人物優秀であると認められる学生に対して、最終学年前期分の授業料の免除が受けられる制度があります。

■ 奨学金

「日本学生支援機構」、「地方公共団体」及び「民間奨学団体」などの奨学金制度があります。工学部学生の約40%が奨学金を受けています。

令和2年度 日本学生支援機構奨学金 新規採用者数

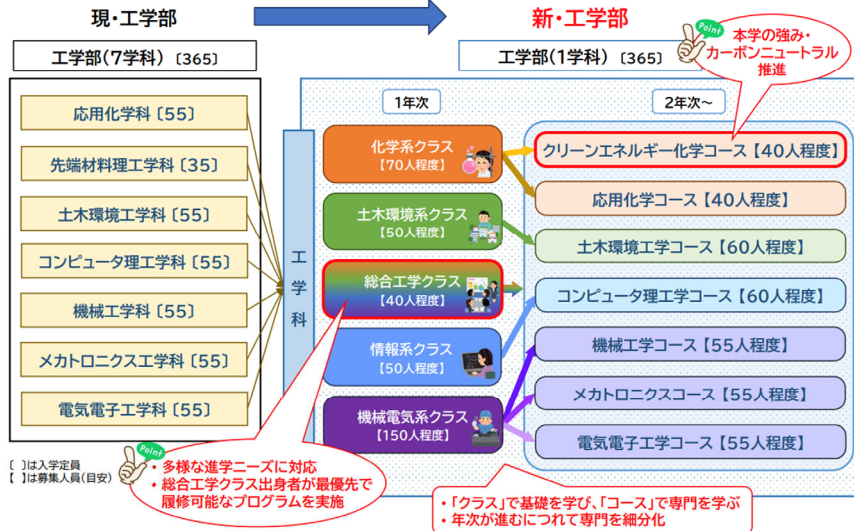
給付型	第一種 (無利子4~5万円)	第二種 (有利子3~12万円)	合計
282人 (工学部121人)	155人 (工学部70人)	123人 (工学部58人)	560人 (工学部249人)



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

○工学部の再編イメージ

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。
コース名等は全て仮称です。



大学ホームページで最新の情報をご確認ください

2024年(令和6年)4月~

現時点での構想であり、今後、変更があり得ます。
コース名等は全て仮称です。



「生まれ変わる 山梨大学工学部」

新たな社会に貢献できる工学系人材を育成

⇒「SDGs」: 持続可能な社会
カーボンニュートラルのためのエネルギー問題への取り組みなど

「地方創生」: 地方のポテンシャルを引き出し継続的な営みができる社会

「Society5.0」: IoTやビッグデータ、人工知能等の技術革新による新たな社会

新体制

- 7学科を1学科複数コースに再編
 - ・分野間の垣根を低くし、進路選択が柔軟となるよう変更
 - ・新コースの設置により進路選択の幅が拡大
- クリーンエネルギー化学コースを新設
 - ・化学の力でエネルギー問題を解決できる人材を育成
 - ・山梨大学が有するクリーンエネルギー分野における国内有数の研究実績(燃料電池やエネルギー変換など)を活用し、新たなコースを設置
- 総合工学クラスを新設
 - ・入学後に進む分野を決定したい、進みたい分野があるが入学後に適性を見極めたい、幅広い工学の知識や技術を学んでから専門の分野に進みたい、というニーズに対応したクラスを設置(出願時に「総合工学枠」を選択)
 - ・総合工学クラス出身の学生が最優先で履修可能なプログラムを実施(文理融合教育やアントレプレナー(起業家)シップ教育なども検討)

新入試

- 一括入試の導入による募集人員の弾力化
 - ・成績上位者からコース希望を勘案して合格者を決定
 - ・総定員(365人)の枠内で各コースの募集人員をニーズ等を踏まえて弾力的に設定
- 学校推薦型選抜Ⅰの導入
 - ・調査書・推薦書・小論文・面接等で総合的に評価(大学入学共通テストは課さない)
- 大学入学共通テストで「生物」が選択可能
 - ・大学入学共通テストの理科選択科目が「物理、化学、生物のうちから2科目選択」に変更

新教育

- 工学基礎教育の強化
 - ・数理・データサイエンス・AI
 - ・コース・学部枠を超えた、幅広い専門性を有する教員による授業を実施
- 1年次はクラスに所属、2年次から専門分野ごとのコースに所属
 - ・1年次の基礎教育科目を充実(PBL、キャリア教育、語学教育など)
- 転コース制度等による進路選択の柔軟化
 - ・2年次のコース配属時に条件を満たせば他コースへの変更が可能、3年次進級時にも転コースが可能
- 特別教育プログラム(特P)の実施
 - ・希望者は3年次進級時に専門性の高い特Pを履修可能(大学院修士課程までの一貫教育)

大学ホームページで最新の情報をご確認ください



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報
5. 学生生活
6. 工学部改組について
(R6年度に予定)
7. まとめ

まとめ

- 「地域の中核 世界の人材」
- 「未来世代を思いやる エンジニアリング教育」
- 7学科で工学分野をカバー
- 就職に強い
- 充実した教育研究体制
- 充実した学生支援

